

東京都立石神井高等学校 平成31年度 教科（理科）科目（選択物理基礎） 年間授業計画

教 科： 科目： 単位数： 単位

対象学年組： 第 学年 組～組

教科担当者： (A組：村山)(B組：村山)(C組：村山)(D組：村山)(E組：村山)

使用教科書： (第一学習社 物理基礎)

使用教材： (第一学習社 プロGRESS物理基礎)

	指導内容	科目 選択物理基礎 の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4 月	静電気、電荷と帯電、静電誘導、誘電分極、実験「静電気」	電荷と静電気力、帯電の仕組みを理解する。	定期考査の成績に、小テストや実験レポートなどの平常点を加え、総合的に評価する。	3

	指導内容	科目 選択物理基礎 の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
5 月	静電誘導、オームの法則、実験「静電誘導」	静電誘導の仕組み、電流・電圧・抵抗の定義と関係を理解する。	定期考査の成績に、小テストや 実験レポートなどの平常点を加 え、総合的に評価する。	4

	指導内容	科目 選択物理基礎 の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
6 月	抵抗の接続、実験「合成抵抗の測定」、電力量と電力	合成抵抗の求め方を理解する。	定期考査の成績に、小テストや実験レポートなどの平常点を加え、総合的に評価する。	4

指導内容	科目 選択物理基礎 の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
7月 期末考査、直流と交流	直流と交流の違いを理解する。	定期考査の成績に、小テストや 実験レポートなどの平常点を加 え、総合的に評価する。	2

8 月	指導内容	科目 選択物理基礎 の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数

	指導内容	科目 選択物理基礎 の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
9 月	熱とエネルギー 熱と熱量	絶対温度とセ氏温度、比熱と熱容量、熱量保存の法則を理解する。	定期考査の成績に、小テストや 実験レポートなどの平常点を加 え、総合的に評価する。	3

	指導内容	科目 選択物理基礎 の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
10 月	熱と物質の状態	物質の3態、潜熱、熱膨張を理解する	定期考査の成績に、小テストや 実験レポートなどの平常点を加 え、総合的に評価する。	4

	指導内容	科目 選択物理基礎 の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
11 月	熱と仕事	熱力学の第1法則、 $p - V$ 図を理解する	定期考査の成績に、小テストや 実験レポートなどの平常点を加 え、総合的に評価する。	4

	指導内容	科目 選択物理基礎 の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
12 月	期末考査 熱と熱機関	期末考査 熱機関と熱効率を理解する	定期考査の成績に、小テストや 実験レポートなどの平常点を加 え、総合的に評価する。	2

	指導内容	科目 選択物理基礎 の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
1 月	電磁波	電磁波の種類と用途を理解する	定期考査の成績に、小テストや 実験レポートなどの平常点を加 え、総合的に評価する。	3

	指導内容	科目 選択物理基礎 の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
2 月	エネルギーとその利用	エネルギーの種類とエネルギーの変換例を理解する	定期考査の成績に、小テストや 実験レポートなどの平常点を加 え、総合的に評価する。	3

	指導内容	科目 選択物理基礎 の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
3 月	学年末考査 エネルギー資源と発電	学年末考査 発電の方法と発電の原理を理解する	定期考査の成績に、小テストや 実験レポートなどの平常点を加 え、総合的に評価する。	3